

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (  可  否 )

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 植 林	(ふりがな) しょくりん	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	くちあけ (植林)		
伝承地域	三島町大石田		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 不 明		
内容	<p>(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども)</p> <p>モトヤマ (元山) の誇りは、依頼された山林以外には1本たりとも他に及ぼさないことであった。そのため、ほとんどが中央部の木から伐り始めた。最初、木を見てコシナタ (腰鉋) で周囲の雑木雑草を取り除く。次に木の背と腹を見てヨキ (斧) を入れ、中央の空いている方向に倒す。背と腹は素人では見分けが難しく、良く見分けて鋸を入れないと鋸がしまっしまい大変な苦勞をする。背と腹を見分けたらヨキでウケ (受) を掘る。ヨキ (斧) で斜めに切り込み、次に水平に振って木っ端を切り取る。これを交互に繰り返して、三角形のウケにする。木が寝ているものには芯まで掘るが、直立のものは3分の1程度にする。次に根切り鋸で反対側から伐り、伐り進んだら切り口からヤ (矢) を入れながら倒す。倒れる方向はウケを掘った方向である。ヤ (矢) にはフクロヤ (袋矢) といって鉄で出来た物に木を差し込んだ物と、栗などの堅い木だけで作った2通りがあった。ウケは、切り倒す方向の外に倒れる際に、幹が裂けることを防ぐ大事なものである。見誤ったら使い物にならないので大事な仕事であった。</p>		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	三島町教育委員会	電話0241-48-5599	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)	.....		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同
	性別・年齢 生年月日	男 ・ 女	歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話		

	職 業			封ください。)
団 体	団体名 (ふりがな)			
	代表者氏名 (ふりがな)			
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年	月 日
	問い合わせ先			電話

【フリーフォーマット】

くちあけ (追いくち)



くちあけ (受けくち)



(写真提供：奥会津書房)